

『海外留学体験記』(看護学科2年生:小野田 結衣)

アデレイド便り(1)

「五感で驚き新鮮な喜びにあふれた日々」(2018年8月)



皆さんこんにちは。岡山県の姉妹州である南オーストラリア州での、私の語学留学の様子をご紹介しますと思います。

まずは、『南オーストラリア州？アデレイドってどこ？』という方も多いためと思いますので、簡単にご説明します。南オーストラリア州は文字通りオーストラリアの南に位置し、少し下の凹んだ部分にあります。南オーストラリア州の州都がアデレイド、私が短期留学を行っている場所です。シドニーやメルボルンほどは大きな都市ではありませんが、バス、電車、路面電車などの交通機関が充実した、暮らしやすい素敵な町です。

私がこちらに来て驚いたのは、自然の豊かさです。大学へ向かう途中に何度も、大きなオウムや虹色の小鳥、身体の一部が綺麗なピンク色をした鳥が飛び交う光景を目にしました。テレビには、オーストラリアならではのニュースがあふれています。たびたび目にするのは、森林火災のニュースです。日本で『火災』と聞くと事件や事故を思い浮かべますが、こちらでは火災の原因に、ユーカリの木による自然発火も含まれます。ユーカリは、山火事の熱を利用し種を放出する性質を持つので、木や葉もそのために燃えやすくなっているのです。空気が乾燥しているので、一度火が付くと延々と燃え広がり、消火活動がかなり大変です。森林火災以外にも、『野生のカンガルーが庭から家に飛び込んできたので、バスルームに一時保護し専門家に回収してもらった！』『迷子になっていたコアラの赤ちゃんが、今日お母さんのもとへ無事届けられました！』というユニークなニュースが飛び込んできます。日本では考えられないニュースなので、思わず自分の目と耳を疑いました。庭を野生のカンガルーが横切る家庭もあるそうですよ。

ちなみに食についてふれると、オーストラリアは移民国家なので、町には様々な国の本格的なレストランがあります。中華街もあり、大学の近くには美味しいステーキのお店もあってとてもよかったです。日本のお寿司のお店も見つけましたが、日本に比べかなり高価でとても驚きました。スーパーで見ても、肉のほうが鮮魚より断然手に入れやすい価格でした。またオーストラリアでは、日本に比べ野菜や果物が本当に甘くておいしいのです。ある日、生のニンジンがお弁当に入っているクラスメイトがいたので、それを少し分けてもらいましたが、生のままかじっても本当に甘くておいしかったです。大学のある市内から路面電車で30分弱の場所には、カモメの飛び交うグレネルグビーチという美しい海があります。放課後に友人と遊びに行き、浜辺でジェラートを食べたり、地平線に沈む夕陽を眺めたりできますよ。私も3回以上このビーチに遊びに行きました。家族連れや観光客が多く訪れる観光名所でもあり、浜辺ではサングラスと水着を身に着けた人たちが、気持ち良く日光浴を楽しむ光景が見られます。

私は現在こちらに来て7週間が経過し、かなり生活にも慣れてきました。短期留学で具体的にどのような事を行うのかを、次回ご紹介したいと思います。